

意見書



(要旨)

議員提出議案として提出した次の3件の意見書を可決し、関係機関に送付しました。

奨学金制度の充実を求める意見書

独立行政法人日本学生支援機構の奨学金制度は、経済的理由により修学が困難な大学生等を対象とした国が行う貸与型奨学金で、無利息の第一種奨学金と年3%を上乗せする利息付の第二種奨学金があるが、近年、長引く不況や就職難などから、奨学金の返還が難しく、生活に苦しむ若者が急増している。返還が困難な場合の救済手段は要件が厳しく、様々な制限があることに対して問題点が指摘されている。

よって、意欲と能力のある若者が、家庭の経済状況にかかわらず、安心して学業に専念できる環境を作るため、政府に対し、次の事項を要望する。1 高校生を対象とした給付型奨学金制度は拡充を行い、大学生などを対象とした給付型奨学金制度を早期に創設することなど4項目

軽度外傷性脳損傷に係る周知及び適切な労災認定に向けた取り組みの推進を求める意見書

軽度外傷性脳損傷は、頭部に衝撃を受けた際に脳が損傷し、脳内の情報伝達を担う「軸索」と呼ばれる神経線維が断裂するなどして発症する疾病で、主な症状は、高次脳機能障害による記憶力・理解力・注意力の低下を始め、てんかんなどの意識障

害、半身まひ、視野が狭くなる、匂いや味が分からなくなるなどの多発性脳神経まひ、尿失禁など、複雑かつ多様である。尿失禁など、しかし、軽度外傷性脳損傷はMRIなどの画像検査では異常が見つかりにくい。ため、労災や自動車損害賠償責任保険の補償対象にならないケースが多く、働くことができない場合には、経済的に追い込まれ、生活に窮することもある。さらに、本人や家族、周囲の人たちも、この疾病を知らないために理解が難しく、職場や学校において理解がされず、悩み、苦しみ状況も見受けられる。

よって、国に対し、次の事項について適切な措置を講ずるよう要望する。1 軽度外傷性脳損傷(MTBI)について、国民をはじめ、教育機関等に対し、広く周知を図ることなど2項目

「危険ドラッグ(脱法ハーブ)」の根絶に向けた総合的な対策の強化を求める意見書

昨今、「危険ドラッグ」を吸引し、呼吸困難を起したり、死亡したりする事件が全国で相次いで発生しており、特に、その使用によって幻覚や興奮作用を引き起こしたことが原因とみられる重大な交通事故の事案が度々報道されるなど、深刻な社会問題となっている。

そこで、政府に対し、危険ドラッグの根絶に向けた総合的な対策を強化することを求める。1 インターネットを含む国内外の販売・流通等に関する実態調査及び健康被害との因果関係に関する調査研究の推進、人員確保を含めた取締態勢の充実を図ることなど3項目

請願陳情

9月定例会には新たに陳情3件が提出され、慎重に審議しました。その結果、2件を採択、1件を不採択としました。

採択されました

Table with 2 columns: 件名, 要旨. Items include '多文化共生都市宣言に関する陳情' and 'くるりんバスについての陳情'.

不採択になりました

Table with 2 columns: 件名, 要旨. Item: '集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回することを求める意見書の提出に関する陳情'.

SPOT NEWS 新清掃工場候補地を視察しました. Includes photo of site inspection and text about the Environmental Construction Committee's visit on 9/19.

お詫びと訂正. 前回発行の「議会だより第293号」掲載の記事中に誤りがありました。次のとおり訂正し、お詫びいたします。【訂正箇所】3面「『立川市第4次基本構想審査特別委員会』を設置」の記事4行目 誤) 8名の委員 正) 9名の委員

各議案に対する賛否. Table with columns for 件名, 議席番号, 議員名, 会派名, and 結果. Includes a list of all council resolutions and their voting status.